大分市報　昭和24年5月23日（第三種郵便物認可）　第413号
大分市報　昭和38年9月15日　毎月1日・15日発行　（一）

第6回大分市工業展

市内の生産品を展示
即売もします（家具 建具）

第六回大分市工業展が十月四日から九日まで、トキハ百貨店文化ホール並びにギャラリーで開催されます。この工業展には、市内で生産される電線、ボイラー、サッシュ、エンジンをはじめ、各種の工業生産品と家具、建具が展示されます。これは生産品を一堂に展示し広く宣伝紹介して販路を拡張し、市民皆さんの批判を仰ぎ品質の向上、意匠の進歩改善を計ることを目的に毎年開催されています。

コンクールも開催

出品物の家具、建具についてはコンクールを行ない、優秀なものには大分県知事賞、大分市長賞をはじめ各種の賞が出ることになっています。又今回は特にホールに展示される各小間についても、審査を行ない優秀なものにはそれぞれ賞が出ることになっています。

支所管内からも出品

今回は新市発足のため、新らたに鶴崎、坂ノ市、大在、大南、稙田各支所管内からも多数出品されることになりました。又ギャラリーには市外並びに県外の有名メーカーの製品も展示され、皆さんの生活に直接関係のある各種機械器具が展示されます。

家具・建具は即売

今回の工業展の特色は、家具建具のコンクールと即売であり、同時にこれら家具、建具のムードを高めるため会場内にモデルルームを作り、新らしい建材を紹介し生活を楽しいものにする工夫をいたします。市内の工場で心をこめて作られる家具、建具にご期待の上多数お出で下さるようご案内いたします。

◎主催　関西汽船
◎後援　大分市観光協会

【広島コース】
一、期日　九月二十八日　十月十二日
二、コース　別府観光港集合（二十一時）→つるみ乗船出発（二十二時）→港帰着（六時二十分）バス→宮島観光（十一時）宮島口着（十一時）宮島観光→宮島港発（十四時）つるみ乗船→別府観光港帰着（二十一時二十分）

【江田島コース】
一、期日　十月十九日
二、コース　別府観光港集合（二十一時）→つるみ乗船出発（広島コース）（江田島コース）共通
三、募集人員　毎回一〇〇名
四、会費　二、一〇〇円
関西汽船電話②五、申込先

安芸の宮島 広島海上ハイク

第二回福田平八郎賞
小中学生図画展を開催

第二回福田平八郎賞小中学生の図画展が九月二十五日から二十九日までトキハ文化ホールで開催されます。

大分市名誉市民第一号になられた日本画家福田平八郎先生が、郷土の青少年のため私財を寄付されましたので、市では市内の小中学校の図画教育を振興するための展覧会を催し、優秀な作品に福田平八郎賞を与えることとし、今年で第二回めの展覧会を開くことになつたものです。

新大分市発足により約五百点の全市の児童生徒の代表作品がホールいつぱいに展示されます。

審査にあたられた大学の先生は「この展覧会の作品は、日本の小中学生としてはレベルの高い作品が多い」と批評されています。

期間中ぜひ一度でらんください。

ラジオからテレビに

市ではこれまで毎週日曜日にラジオを通じて皆さんにお送りしてきた「市政だより」を九月からテレビ放送に切替えることにしました。放送日時は毎月最終土曜日午後五時四十分から十分間OBS（五チャンネル）を通じて放送します。

九月の放送①費来の市大名行列②九月の主な話題

母子家庭のレクリエーション

おかあさんの健康診断

大分地区では母子家庭福祉協議会の月間中の行事をつぎのように行ないますので、おさそいあわせ多数で参加下さい。

①ラクテンチ・レクリエーション
九月二十一日（小学生のいる母子家庭会員をラクテンチに招待します。参加希望者は当日午前九時までに連絡の上集合して下さい。

②母子福祉会主催市役所一階から市役所三階連絡橋、連絡二十一度目の優勝を飾りました。

七日は午前九時から県下の中学高校、一般など二百人余りの大ブラスバンドの前奏による入場行進があり、一きわ目立つた大分市代表の選手団も安東団長を先頭に三百八十名が観衆の大声援に迎えられて堂々と入場。開会式につづいて市内小学生の鼓笛隊パレードや中学生一般のマスゲームなどがあり午後から競技に入りました。

大会初日にはやくも柔道、射撃に大分市チームが優勝し、優勝候補の貫録を十分に発揮、一日目に陸上女子、軟式庭球、弓道女子、水泳男子、体操の五種目に優勝、二日目にもバレー、ラグビーにそれぞれ優勝して二位日田市を大きく引きはなし十一度目の栄冠を獲得したわけです。

写真＝11度目の優勝を飾り表彰を受ける大分市選手団

第十六回県民体育大会
大分市が十一度目の優勝

全国実業団軟式庭球選手権大会

新しい人権擁護委員決る

市の人権擁護委員に六月十五日付で川村喜代蔵氏（大南地区）七月一日付で阿部要蔵氏（鶴崎地区）の二氏が今回新たに法務大臣から委嘱発令されました。

人権擁護委員は住民が幸福な生活を営むのに必要な人間としての権利が犯されることがないように常に監視し、貧困者の救済、人権侵犯事件の救済のため調査及び情報を収集して法務大臣に報告するなど住民の人権擁護につとめます。

「ことば」の講座開設

「ことば」の講座が、大分市中央公民館で十月八日（火）から開講されます。毎月第二、第四火曜の午後七時から九時までで、会費は無料会員は百名以内となつており、住所、氏名、年令、勤め先、学歴を明記の上、九月三十日までに申込んで下さい。

本籍だけで登録した印鑑は消除

十月十六日から現在登録している印鑑のうち、大分市に居住して住民登録または外人登録をしている方以外の印鑑は無効となり、印鑑簿から消除します。これは昨年九月市議会で議決された印鑑条例の一部改正によるもので、大分市に本籍だけを有するものまたは大分市に事務所を持つ法人の代表者は印鑑登録ができなくなりましたが、それまで登録していた印鑑は向う一ケ年だけ経過措置としてその効力を認めることになつていました。しかしその一ケ年も十月十五日できれますので、大分市の本籍だけで登録してある印鑑、法人関係の印鑑は十六日で無効となります。現在大分市に住んでいて住民登録または外人登録をしている人でも、印鑑登録のとき本籍だけで登録した方は十月十五日までに印鑑登録の記載事項変更届を

穂首、しこう、節いもちの防除

今年は葉いもちが例年より早やめに各地で発生し、ことに山間部や山添地帯では八月下旬になつてもなお多く発生しています。おまけに穂の出た後もぐずついた天候の続くことが予想されますので、九月中旬から下旬にかけて穂首いもち、しこういもち、節いもちが大量に発生する恐れがあります。この病気の発生を未然に予防して今年の稲作の安全をはかつて下さい。

防除方法

使用薬剤

農事メモ

テレビ番組の推せん十傑
市教育委員会が調査

最近のテレビの普及発達は目ざましいものがあります。大分市の場合その普及率は九州においても極めて上位にあります。そこで市民がどのような番組を多くみているか？などのような番組を推せんするかについて大分市教育委員会では先般大分市全域にわたり、学識経験者、婦人団体、PTA、教職員、青年団、警察官、子ども会、BS、CSの各団体の内二七〇名の方を対象として「私はこの番組を推せんする」と題して推せん調査をいたしましたところ、テレビの視聴について三六%の方から回答があり次のような結果の推せん結果がでましたので発表します。なお各々の番組の推せんされた理由については次号に掲載します。

「私はこの番組を推せんする」調査集計表

N・H・K TV

順位	番組名	見せたい対象
1	南アメリカの自然	家族
2	続 日本縦断	中高一般
3	あかつき	婦人
4	私の秘密	家族
5	生活の知恵	一般
6	シャープさん・フラットさん	家族
7	花の生涯	一般
8	日本の素顔	一般
9	ニュースの焦点	一般
10	婦人百科	婦人

O・B・S TV

順位	番組名	見せたい対象
1	咲子さんちよつと	家族
2	名犬ラッシー	小中高
3	柔道一代	青少年
4	織田信長	青少年
5	パパと歩こう	家族
6	うちのママは世界一	家族
7	夫婦百景	夫婦
8	おかあさん	青少年
9	圭三百科	一般
10	ギャラント・メン	青一般

洋裁生を募集
大分洋裁授産所

大分洋裁授産所では十月七日入所する生徒を募集しています。入所希望者は早やめに同所（中島二条三丁目電話②二四七一番）に申込んで下さい。学歴、年令は問いません。募集人員は本科五十名（一ケ年）、研究科若干名（六ケ月）で授業料は月千円。この授産所は設備や寄宿舎が完備しており社会福祉事業法による授産所でもあるので、費用が安すく洋裁の技術を身につけることが出来ます。

身体障害者の巡回相談会

身体障害者更生相談所、大分県身体障害者福祉協会では、次のとおり身体障害者の巡回相談会を開きます。

一、期日　十月二十日（鶴崎中央公民館）と二十二日（鶴崎小学校午前九時～午後三時）の両日開かれます。医師のほか福祉事務所の係員、補装具製作業者が出席して相談に応じますので次の事項に該当する方は是非ご出席下さい。

イ、身障手帳交付を受けたい人

ロ、身障手帳を持つている人で障害程度が変り再交付を希望する人

ハ、身障手帳の交付を昭和二十九年九月一日以前に受け、更新を受ける人

二、補装具交付修理を受けたい人

ホ、身障者で職業相談をのぞむ人

手帳の交付、再交付申請者は写真と印鑑、補装具交付、更生医療申請者は印鑑をご持参下さい。

稙田小のプールが完成

市立稙田小学校のプールの竣工式が九月五日現地で行なわれました。

◎し尿汲取業者の組合である大分市衛生協同組合事務所の電話番号は②六九四〇番です。

昭和38年9月15日　毎月1日・15日発行　大分市報　昭和24年5月23日（第三種郵便物認可）　第413号　（二）

国民健康保険

世帯主の七割給付は十月一日から

保険証の補正を忘れずに

先号でお知らせしましたが十月一日から、国民健康保険では世帯主が保険で治療を受けたときの一部負担金（直接窓口で支払う金額）が三割に引きさげられます。

このためにすでにお渡してある被保険者証の補正を行なう必要がありますので、ただ今、被保険者証を訂正しています。なるべく早く、国民健康保険課又は各支所民生課へご持参のうえ、訂正をうけて下さい。

又世帯主が、健康保険等に加入しているため国保の資格がない世帯で、世帯員のうちに国民健康保険の被保険者がある場合はそのうち一人を準世帯主として、世帯主と同様七割給付を行ないます。この場合は準世帯主について市の指定が必要ですから九月中に指定をうけるようお願いします。

十月一日から各医療機関で治療をうける際は必ず訂正をうけた保険証を提出して下さい。被保険者証の提出がないと医師が、世帯主か被保険者か確認ができず、一部負担金の計算に困りますから特に注意下さい。なお、世帯主が死亡等の為、世帯主を変更したときも必ず国民健康保険課で被保険者証の訂正をうけてください。訂正をしないと七割給付は受けられません。

被保険者証の取り替え

このほど被保険者証の取り替えをしましたが、まだ取り替えていない方があります。青色の被保険者証は有効期限が切れていますので、九月以降は使用できません。至急取り替えるようお願いします

ガソリンや灯油などの取扱いは届出が必要です！

最近ガソリンや灯油、又は重油などの石油類による火災が多くなつています。この種の火災は大火になり易く、又必ずといつてよいほど火傷者が出ています。従つてその取扱いは特に注意しなければなりません。

消防法では、このような火災のおこり易い石油類を「危険物」として指定し火災の発生を防止するためいろいろと規制しています。又大分市火災予防条例でも、定めた数量以上貯蔵したり、取扱う場合には、消防長に届け出なければならないときめられています。

皆様方のなかで、次に示された数量以上を貯蔵し、又は取扱つている人は、すぐに消防長に届け出て下さい。そして大分市からこのような「危険物」による火災を無くすようにいたしましょう。

なお「危険物」についてのくわしいことは、大分市消防本部にお聞い合わせ下さい。

◇石油類
①ガソリン二〇リットル以上
②灯油　一〇〇リットル以上
③軽油　一〇〇リットル以上
④重油　四〇〇リットル以上
⑤機械油四〇〇リットル以上
⑥動料物油　六〇〇リットル以上
◇塗料類
①ラッカーシンナー　二〇リットル以上
②絶縁ワニス用石油系シンナー　二〇リットル以上
③リターダーシンナー　一〇〇リットル以上
④石油系シンナー　一〇〇リットル以上
⑤アスファルトプライマー　一〇〇リットル以上
⑥ラッカーエナメル　一〇〇リットル以上
⑦剥離剤一〇〇リットル以上
⑧合成樹脂塗料シンナー　一〇〇リットル以上
⑨油エナメル　四〇〇リットル以上
◇アルコール類
①アルコール　四〇〇リットル以上
②酒精系シンナー　四〇〇リットル以上
③絶縁ワニス用アルコール系シンナー　四〇〇リットル以上

利用者がふえた心配ごと相談所

大分市役所横に去る七月から心配ごと相談所を移転しましたことは前回お知らせの通りですが、移転後急に大南地区、植田地区、なお新市内の方々が、はるばる遠方から来訪されることが目立つて多くなり、この相談所が広く市民に利用されることは何んと云つても喜ばしい現象です。しかも土地の問題、住居の問題、離婚の問題など数々の心配ごと、悩みごとですから相談所もつとめて親切、丁寧に取り扱つています。どうぞ、お気軽るにご利用下さい。相談日は毎週水曜日ですが、九月は「としよりの日」週間中に限り九月十六日（月）十七（火）十八日（水）の三日間連続しておとしよりのため開きますので一般の方もお尋ね下さい。

海区漁業調整委員の選挙人名簿を調製

九月十五日現在で海区漁業調整委員会委員の選挙人名簿を調製します。この選挙人名簿に登載されない者は選挙のとき投票ができません。来年は委員の選挙が行われますので市選挙管理委員会としてもこの調査に万全を期して居ります。資格のある方は登載申請書を必ず九月二十日までに各漁業協同組合に提出して下さい。なを調査の方法は次のとおりです。

⊙登載申請書を提出しなければならない人
九月十五日現在で漁業権を有し大分市に住所又は事業場を持ち一年に九十日以上船を使用する漁業を営む者（漁業者）又は漁業者のために一年に九十日以上使用する水産動植物の採捕若しくは養殖に従事する人

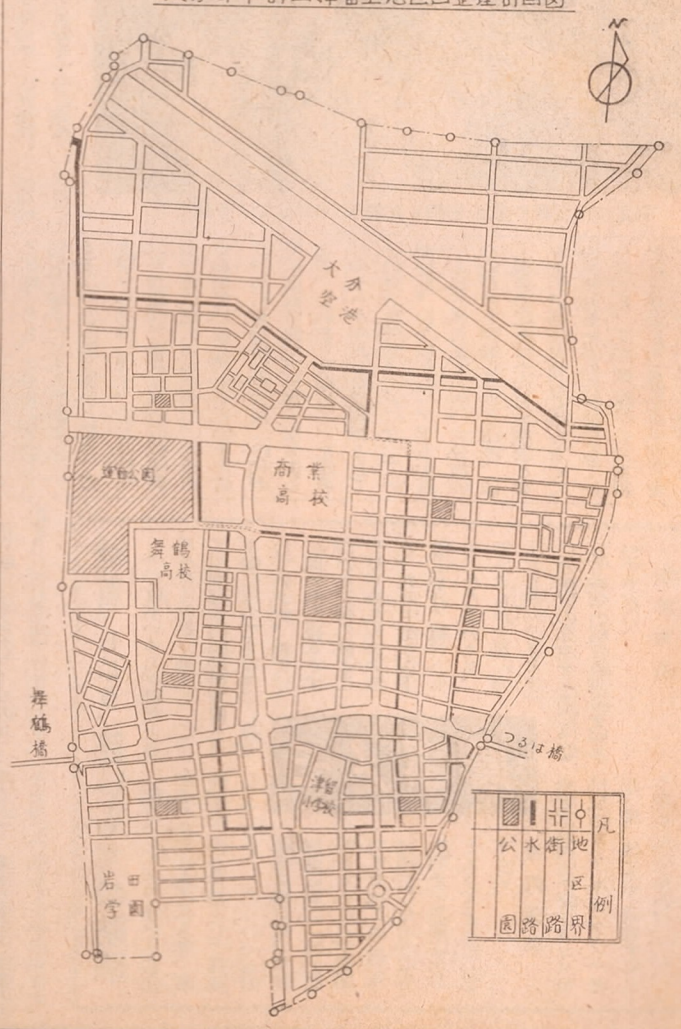
⊙調査の方法
各漁業協同組合を通じて「登載申請書」を漁業関係の世帯に配布しますのでこの用紙に記入して下さい。まだこの用紙を受け取つてない方は選挙管理委員会事務局又は最寄りの支所に申し出て下さい。
その他不明な点があれば選管事務局にお問い合せ下さい。

津留地区 区画整理計画できる

事業費は十五億円

大分都市計画地方審議会が先月県庁で開かれ、大分市津留地区の区画整理事業計画を原案どおり決めました。これは同地区が臨海工業地帯造成に伴う大工場の誘致によつて、今後ますます発展することが予想されるため、これに対処して同地区の区画整理をすることになつたもので、今年から五ケ年計画で約二百五十万平方メートルの地区を整理して大工業都市にふさわしい住宅街を作ろうというものです。

市の計画によると、事業費十五億円で商業高校北側に巾四十メートルの幹線道路を作り、現在の二級国道九州電力から鶴崎橋までの間を二十二メートルに広げ、空港に入る道路を岩田町の方に延長するほか、区域内の道路や下水溝を整備します。また大津留公園やあちこちに児童公園九ケ所を作り、緑地帯を設け、工業地帯にふさわしい明るい公園都市を作る計画です



住宅統計調査を行なう

十月一日に全国一せいに住宅統計調査が行なわれます。この調査は五年に一度行なわれるもので、住宅についていろいろなことを調べ国の住宅行政の資料とするものです。調査地域は大分市の約四分の一程度で、一六二人の調査員が宅数、畳数、住宅所有の関係、家賃、腐朽破損の程度、設備などの調査に当ります。

調査方法は調査員が九月二十四日頃から受け持ちの調査区を巡回し、調査の対象となる住宅や世帯の名簿を作成し、各世帯に調査票を配布して必要事項の記入を依頼します。この調査は住宅統計以外の課税その他に使用してはならないことになつていますので、正確に記入し、調査員に協力下さい十月七日頃までに調査表の回収に伺います。

九月十五日「としよりの日」行事を一部変更

九月一日号掲載の市報、「としよりの日行事」中
⑤無料のあんま、はり、きゅうは都合により十六日午前九時から午後二時まで県立盲学校実習室でおこなうことに変更しましたのでお知らせします。

行くえ不明者の巡回相談所を開く

大分警察署では十月七、八、九の三日間午前九時から午後五時まで大分警察署防犯課（旧大分県教育委員会跡）で行くえ不明者巡回相談所を開きます。

この巡回相談所は、現在大分警察署で捜査中の家出人、その他の行くえ不明者が一五〇名となつており、これらの行くえ不明者を一日も早く発見して家族のみなさんに安心して頂くために開くもので、昭和二十六年以降の資料を集め、広く相談に応じられるよう準備しています。この機会に関係の方はぜひ相談を受けるようおすすめします。

し尿汲取りの申込は一週間前に

市直営のし尿汲取りを申し込むときは、市民課窓口またはし尿汲取り券委託販売所で汲取券を購入し、少なくとも一週間前に今津留し尿処理場（電話②＝九七八七番）へ申し込んで下さい。なお汲取りのとき、便所の中に木切れ、竹切れ、空びんなどが入つていると汲取りに支障がありますので投入しないようにして下さい。

し尿のお問い合せは

②＝九七八七番へ

ごみは②＝五六八四番へ

去る七月十五日の機構改革で清掃課を新設し、し尿処理とごみ収集関係の業務を取り扱うことになり、し尿処理業務の事務所を今津留し尿処理場（電話②＝九七八七番）に、またごみ収集関係の事務所を南春日町ごみ焼却場（電話②＝五六八四番）にそれぞれおくことにしました。し尿やごみについてのお問い合せはそれぞれ関係の事務所にご連絡下さい。

坂ノ市地区畜産品評会終る

坂ノ市畜産品評会が九月四日、吉原市場で盛大に開催されました。出品頭数四十五頭で受賞者（一等のみ）次の通り

一等　大字細　太田　忠雄
〃　市尾　藤沢　左丸
〃　木田　岩下　清
〃　里　溝川実五郎
〃　東上野浦谷　成記

自衛隊員を募集

防衛庁では一等陸海空士の第三次募集をしています。募集資格は今年の十二月一日現在で満十八才以上二十五才未満の日本人男子で学歴は問いません。応募希望者は市役所市民課または自衛隊地方連絡部で志願票を受け取り、必要事項を記入して市民課または連絡部に提出して下さい。志願票の受付期間は九月一日から十一月三十日までです。

毎月二十日に締切り農地の転用売買申請書

最近経済事情の好転により、農地の転用や売買に関する申請件数が多くなつて来ました。そこで市農業委員会事務局では、事務処理を適正に、そして早くするため農地法に基く各種申請の受付を毎月二十日で締切ることにしました。関係の方々は期日までに必ず申請書を提出するようお願いします。期限後申請された分は翌月遅しとなりますのでご了承下さい。

お買物しながら預金ができる

全商連のスタンプ販売

十月一日から全国一斉に

全商連（全日本商店街連合会）では、十月一日から全国的にスタンプ販売を実施することに決りました。これは買物をしながら預金ができる仕組で、加盟店であれば全国どこでも、スタンプ証紙をもらうことができます。その実施要領は次のとおりです。

①加盟店（店頭に統一看板を掲げてあります）で買物をすれば、証紙をくれます。証紙は五〇円の一点券と、五〇〇円の一〇点券の二種類があります。（例えば一八七〇円の買物をすれば、一〇点券二枚、一点券七枚をもらえます）

②これを各家庭に配布されるスタンプ帳にはり、一〇五〇点になつたら、大分銀行で一〇〇〇円の新増金付きの六ケ月定期預金証書と新しいスタンプ帳が支給されます。

③その際スタンプ帳に刷込んである抽せん券に記名捺印して左記に送付すると、抽せんの上豪華な商品があたります。

抽せん券の送り先
東京都港区赤坂田町一ー一五（山王ビル二階）
全商連事業団宛

寄付のお礼

社会福祉協議会では次の方々からご寄付をいただきましたので紙上を通じ厚くお礼申上げます。

△香典返し寄付
三ツ川下　寺司　秀雄殿
新川西八組　二宮野菅夫殿
長浜南一八組　橋本　三郎助
大分港一〇番　浜崎　進殿
三ケ田町三組　桜井ヨシノ殿
鶴崎三新町　佐藤　信幸殿
中判田原布刈　神田　茂殿
三佐　工藤　沖殿
△一日お父さん行事へ寄付
鶴崎ライオンズクラブ衝沼　護殿
鶴崎藤沢薬品社長　藤沢　孝殿
鶴崎小野雄商店　小野雄次郎殿
小中島　高瀬小太郎殿
△施設寄付
三佐遠見北学子供会は身体不自由な子供の施設にと金一封を寄付されました。
△初盆見舞返し寄付
金池町北一組　工藤　勇殿
◎おことわり
去る六月一日発行の市報で清水春雄さんの香典返し寄付は一般篤志家寄付の間違いでした。おわび申し上げて訂正致します。